

3月議会

日本共産党の一般質問

**障がいがあっても
不自由なく暮らせる町田市を**
磁気ループ新庁舎議場傍聴席、鶴川緑の
交流館ホールに設置

佐藤よう子議員は、聴覚障がい者のために公共施設への磁気ループ(ヒアリングループ)設置をかねてより求めてきましたが、ようやく新設施設に設置されることになりました。また色覚障がい者に配慮した広報、ホームページ、防災マップ作りを求めました。公共施設のトイレの洋式化を求める質問には、順次改修を進めるとの答弁がありました。介護保険第5次改定にあたって、軽度要介護者が、生活支援サービスの時間短縮によりサービス低下を招くことのないよう要望しました。



佐藤よう子
TEL(797)5948

身近なところにスポーツ施設を
部長…学校開放やスポーツ広場は
受益者負担が不可欠

佐々木とも子議員は、スポーツ環境整備計画について質問。担当部長は、ゼルビアなどホームタウンチームの試合を身近に見ることを第一にあげ、市民がやるスポーツは既存施設を有効活用し、環境整備を進める上では学校開放やスポーツ広場利用者への受益者負担が不可欠と有料化の方向を示しました。震災の影響で使用中止の旧忠生6小体育館は、改めて耐震診断をしたうえで暫定利用を再開すると答弁。ほかに太陽光発電の初期投資軽減策と介護タクシー等への利用助成券創設を求めました。



佐々木とも子
TEL(793)4137

法律相談のご案内

5月9・23日(水) 場所 市役所5階
6月13・27日(水) 日本共産党控室
予約が必要です。
TEL(723)6312 または各市議までお申し込み下さい。
時間 14時～16時

大震災から学ぶべきことは、「住民のいのちと暮らしを守ること」

とのむら健一市議は、「市長の施政方針」についてただしました。新庁舎建設に続く大型開発や市民サービス削減となる受益者負担の押しつけは止めて、市民のいのちと暮らし第一の市政実現を求めました。市長は、「まちだ未来づくりプラン」に基づいて推進する考えを示しました。東日本大震災から学ぶべきことは、「住民のいのちと暮らしを守ること」であり、自治体と職員の役割がますます重要になっている。人口あたりの職員数はとの質問に、全国で町田市が「最も職員が少なく」、市長は、それは「誇るべきことだ」と居直りました。とのむら市議は、市民の命を守る職員体制の充実を求めました。



とのむら健一
TEL(793)5458

中学校給食の改善を

部長…改善のために研究する

細野りゅう子議員は自校直営の小学校給食を維持するために正規調理員の増員と臨時職員の待遇改善とともに、弁当方式の中学校給食は配達時間を縮めて、温かい食事を提供するなど改善を求めました。学校教育部長が「改善方向を研究する」と答弁しました。また在宅医療の相談窓口設置については、担当部長がまず認知症から「相談体制をつくる」と答弁しました。医療切り捨てをまねく「国保証取り上げ(資格証交付)中止」については、担当部長が「なるべく交付しない対応をとる」と答弁しました。



細野りゅう子
TEL(796)8163

子育てしやすい町田市に

池川友一市議は、子育て環境の充実を求めて質問。認可保育所の増設で「待機児ゼロ」を求めた質問には、「地域別や年齢別の待機児の状況を把握して推進する」と答弁。また、小児初期救急の一日も早い再開、学童保育クラブ育成料の値上げ中止、中3までの医療費無料化など、子育てしやすい環境を求めました。



池川友一
TEL(734)1116

また、住宅耐震化促進のために固定資産税などの減免措置の拡大や擁壁の耐震化助成を求めた質問には「関係部署と研究していく」と答弁がありました。

保育園待機児解消

新築型認可保育所整備100人(小川1丁目)
施設改修型保育所60人(これから公募)など
来年4月までに226人の定員増

学校から遠距離の学童クラブを
校内に移設

南大谷学童クラブ、金森学童クラブ

みなさんとともに
実現しました



普通教室の エアコン 設置で快適に

中学校はすでに設置済み
小学校は一年前倒しで今年度中に
きれいで快適、洋式中心の
トイレ改修5校分

特養ホームが 1園増設 されます

相原地域に特養ホーム
142床(12月開所予定)
認知症グループホーム、1ヶ所



自然エネルギーの 助成が拡充されます

太陽光発電システムの助成対象が、共同住宅などにも拡大されます。また太陽熱利用機器5種も対象になります。

3月議会に、市民から「市議会議場に国旗掲揚を求める請願」「議員定数の大幅削減を求める請願」が提出され、議会改革特別委員会に送付され、3月21日、4月23日に審査されました。「国旗掲揚」については、新庁舎開庁に合わせて議場に掲揚すべきとの請願者の意見陳述があり、佐藤よう子議員は、日の丸掲揚は国旗・国歌法でも強制すべきものとなつてないこと、市民の中にも日の丸に対してさまざまな考え方があること、内心の自由は保障されるべきものであることを主張。「議員定数削減」については、町田市議会は類似市と比較しても議員定数が多いとは言えず、人口増に対して、市民と議会を結ぶパイプを補足することはできないことを主張しました。二つの請願は次回委員会まで継続審査となります。

「電気料金値上げに反対する意見書」多数で可決

日本共産党は、その他に「原発の再稼働中止を求める意見書」「衆院比例定数削減に反対する意見書」などを提出しましたが、賛成少数で否決となりました。

3月議会に、市民から「市議会議場に国旗掲揚を求める請願」「議員定数の大幅削減を求める請願」が提出され、議会改革特別委員会に送付され、3月21日、4月23日に審査されました。「国旗掲揚」については、新庁舎開庁に合わせて議場に掲揚すべきとの請願者の意見陳述があり、佐藤よう子議員は、日の丸掲揚は国旗・国歌法でも強制すべきものとなつてないこと、市民の中にも日の丸に対してさまざまな考え方があること、内心の自由は保障されるべきものであることを主張。「議員定数削減」については、町田市議会は類似市と比較しても議員定数が多いとは言えず、人口増に対して、市民と議会を結ぶパイプを補足することはできないことを主張しました。二つの請願は次回委員会まで継続審査となります。

今年度中に
全小・中学校の普通教室にエアコン設置